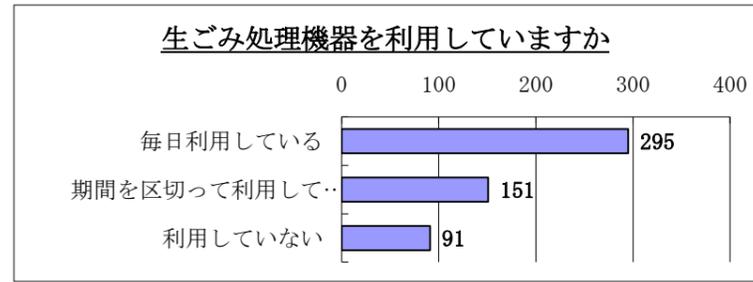


生ごみ処理機器活用状況アンケート集計

平成12年12月実施 対象 平成7年度～11年度までの補助金受給者（809名中537名回答／回答率66.3%）

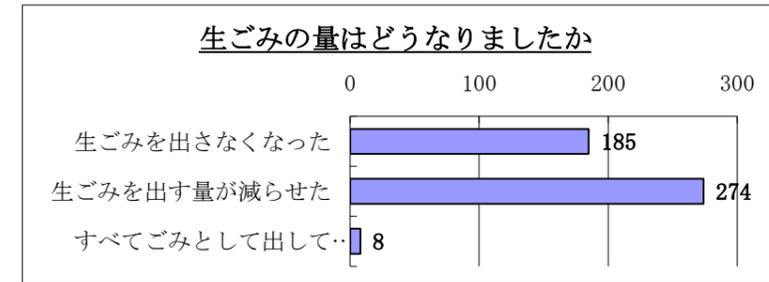
1、現在、生ごみ減量化処理機器を利用していますか

	件数	
毎日利用している	295	54.90%
期間を区切って利用している	151	28.10%
利用していない	91	17.00%



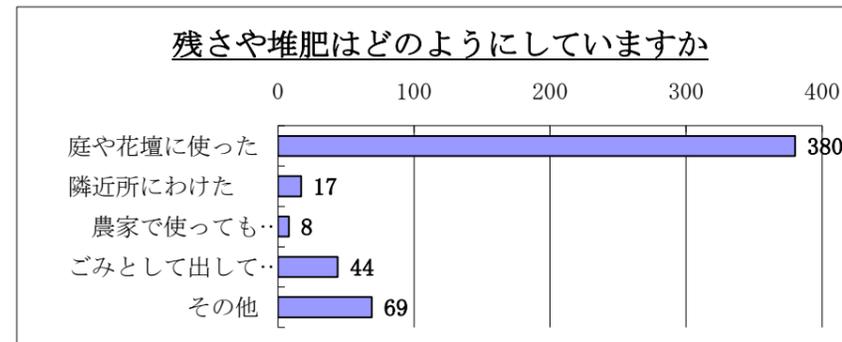
2、生ごみの量はどうになりましたか

	件数	
生ごみを出さなくなった	185	34.50%
生ごみを出す量が減らせた	274	51.00%
すべてごみとして出している	8	1.50%



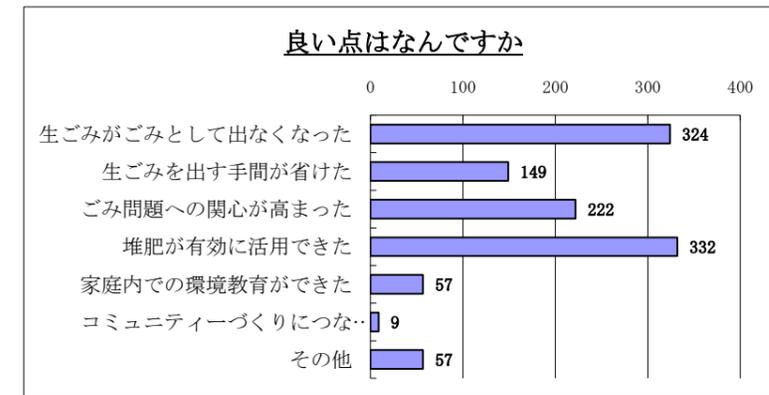
3、残さや堆肥は、どのようにしていますか

	件数	
庭や花壇に使った	380	70.80%
隣近所にわけた	17	3.20%
農家で使ってもらった	8	1.50%
ごみとして出している	44	8.20%
その他	69	12.80%



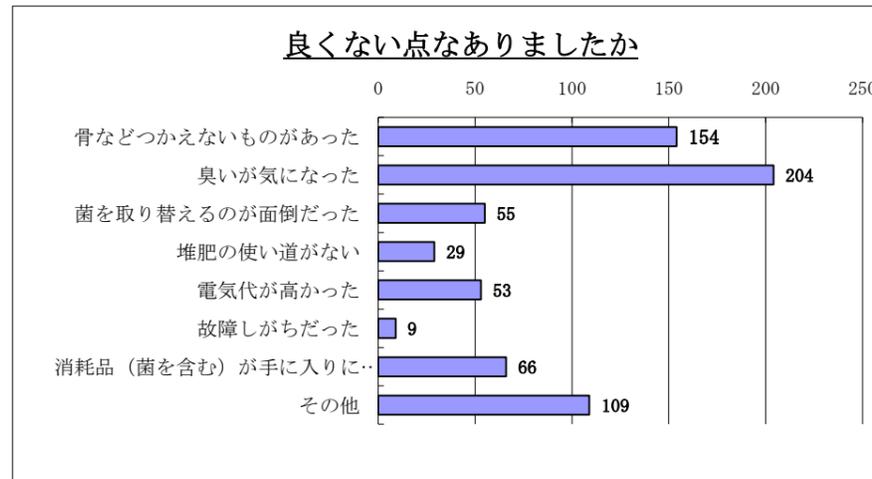
4、生ごみ処理機器を使ってみて、どのような良い点がありましたか

	件数	
生ごみがごみとして出なくなった	324	60.30%
生ごみを出す手間が省けた	149	27.70%
ごみ問題への関心が高まった	222	41.30%
堆肥が有効に活用できた	332	61.80%
家庭内での環境教育ができた	57	10.60%
コミュニティづくりにつながった	9	1.70%
その他	57	10.60%



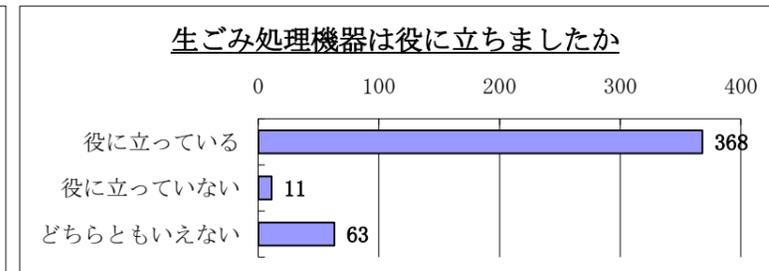
5、良くない点がありましたか

	件数	
骨などつかえないものがあつた	154	28.70%
臭いが気になった	204	38.00%
菌を取り替えるのが面倒だった	55	10.20%
堆肥の使い道がない	29	5.40%
電気代が高かった	53	9.90%
故障しがちだった	9	1.70%
消耗品（菌を含む）が手に入りにくい	66	12.30%
その他	109	20.30%



6、結果的に、生ごみ処理機器は役に立っていますか

	件数	
役に立っている	368	65.80%
役に立っていない	11	2.00%
どちらともいえない	63	11.70%



7、利用しなくなった理由は何ですか

	件数
機器の故障	2
機器の破損	1
使用法が面倒なため	22
堆肥の使い道がない	21
家族の協力を得られない	6
その他	57

8、機器はどうしていますか

	件数
家にある	111
市内・市外の人に譲渡	11
ごみに出した	7